第1回（2020年度）先端ロボティクス・チャレンジ提案書
Advanced Robotics Challenge

令和 年 月 日

提案概要書

応募区分	Phase1・Phase2・Phase3	
チーム代表者 氏名	(フリガナ)	
	(漢字等)	
所属機関		
部署		
役職		
提案書の プロジェクト名 (40字以内)		
チームの課題		

チーム編成（チーム代表者及び分担者）

	氏名（年齢）	所属機関・部署・役職	役割分担
代表者			
分担者			
合計	名		

提案計画書

【1. チャレンジ目的、チャレンジ方法など】

本欄には、本チャレンジの目的と方法等について、3頁以内で記述してください。

冒頭はその概要を簡潔にまとめ、本文には（1）本チャレンジの背景、チャレンジの核心をなす新技術、（2）本チャレンジの目的及び独自性と創造性、（3）本チャレンジで何をどのように、どこまで実現しようとするのか、について、具体的かつ明確に記述すること。

（概要）

（本文）

※ 留意事項

本文全体は、10.5ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。

【1. チャレンジ目的、チャレンジ方法など（つづき）】

【1. チャレンジ目的、チャレンジ方法など（つづき）】

【2. 本チャレンジの着想に至った経緯など】

本欄には、(1) 本チャレンジの着想に至った経緯と準備状況、(2) 関連する国内外の技術的動向と本チャレンジの位置づけについて1頁以内で記述してください。

【3. 応募者のチャレンジ遂行能力及び技術的環境】

本欄には、応募者（チームの代表者及び分担者）のチャレンジ計画の実行可能性を示すため、（1）これまでの実績、（2）技術的背景（チャレンジ遂行に必要な施設・設備・資料等を含む）について2頁以内で記述してください。

※ 留意事項

これまでの実績は、網羅的に記載するのではなく、本チャレンジの実行可能性を説明する上で、その根拠となる文献・特許等の主要なものを適宜記載すること。

【3. 応募者のチャレンジ遂行能力及び技術的環境（つづき）】

研究助成費の申請書

経費明細				(金額単位：千円)
科目・品名・仕様	所属機関	数量	単価	金額
合計				円

経費の必要性

研究助成費の申請書(つづき)

経費明細				(金額単位：千円)
科目・品名・仕様	所属機関	数量	単価	金額
合計				円

経費の必要性